

令和5年度 事業計画書

特定非営利活動法人アジアの水と循環型農業

1. 連携団体との関係強化と情報システム整備、水撃ポンプ開発の継続

(1) アジア学院、実習生および対象地域の連携団体との関係強化

前年設立前同様に2023年度の本科実習生および研究科生を対象にワークショップを実施します。今年度はビデオマニュアルを制作し充実するとともに、ワークショップ後に学び直すための情報提供の仕組みの整備。さらに本科生の帰国後に自国内の所属組織でのレクチャーなどが出来る情報システムの整備を通じて水撃ポンプ利用に関する啓発の機会を提供します。



実習生帰国後の導入相談などについてはアジア学院を窓口、対象地域の団体との連携を通じて支援情報の収集整理や情報提供の手続きなどを協議しながら、必要な場合においては資材の提供などの支援体制も検討・構築し実績を積み上げます。

(2) 情報インフラの整備

非営利団体向けの寄贈や割引支援を通じてICT系企業のツールなどを活用し、海外という遠距離や異言語という壁を克服しながら情報の流布やコミュニケーションを円滑に行える環境を整備することで遅滞のない支援を行います。

▶ ビデオマニュアルの整備（前年度より継続実施）

動作原理マニュアル・組み立てマニュアル等を制作し、字幕スーパーでのリアルタイム自動翻訳システム利活用による多言語化への取り組みを実施します。



▶ 啓発レクチャー用ビデオの整備

水撃ポンプなどの設置対象地域での理解や支援を得る活動に利活用できるビデオを制作し、字幕スーパーでのリアルタイム自動翻訳システム利活用による多言語化への取り組みを実施します。



▶ 情報収集および提供のためのインフラ整備

インターネット上のクラウドを利活用したグループウェア、ビジネスチャットなどによるコミュニケーションインフラの整備・運用を実現します。

また、そのコミュニケーションに於いても多言語翻訳システムなどを利活用することで言葉の壁を超える仕組みをめざします。

(3) 水撃ポンプの開発

様々な設置環境への対応、揚水量に適した機種などの開発を継続実施します。
また、溜池（ため池）等からの無電源揚水の仕組みや、現行の水撃ポンプとの組み合わせによる貯水方法の研究開発を継続実施します。



(4) 支援組織の強化

正会員や賛助会員の募集を行い基礎組織づくりを実施します。
また、SDGs への取り組みにおいて企業との関係性を深め協力関係を創ります。

2. 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施月	実施場所	対象者	収益見込(千円)
(3) 水及び農業問題についての情報提供および技術教育を支援する活動。	ミャンマーへの水撃ポンプ設置プロジェクトに係る情報の収集・提供・連携等	年度内	アジア学院 現地連携団体	アジア学院 ほか連携団体	0
	技術指導ビデオマニュアルの制作	年度内	神戸市内 実験農場	国内外の農業指導者	0
(2) 水確保が困難な中山間地域などに暮らす人々の生活改善を支援する活動。	現地で活動している団体からの情報収集および設置調査など	年度内	情報提供国内の連携団体	連携団体	0
	水撃ポンプ及び新技術型ポンプの開発	年度内	神戸市内 実験農場	-	0

<p>(4) その他この法人の目的を達成するために必要な事業</p>	<p>広報整備活動</p>	<p>年度内</p>	<p>法人内</p>	<p>国内外の農業指導者</p>	<p>0</p>
<p>(1) 資源循環型農業の普及促進を通じて、貧困地域に暮らす人々の自立を促進する活動。</p>	<p>アジア学院の卒業生とも連携し、水撃ポンプの現地での普及と水環境の改善のため、当ポンプのサンプル提供等の準備</p>	<p>年度内</p>	<p>法人内</p>	<p>国内外の農業指導者</p>	<p>0</p>